

CBDCA+PTX+Bev±アテゾリズマブ療法（3週毎）

| 医薬品名 | 投与量 | 投与時間 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
|----------------|----------------------|---------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| アテゾリズマブ注 | 1200mg/body | 30分～1時間 | ↓ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ペバシズマブ注 | 15mg/kg | 30分*1 | ↓ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| デキサメタゾン注 | 16.5mg | 30分 | ↓ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ファモチジン注 | 20mg | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| d-クロルフェニラミン注*2 | 10mg | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| パロノセトロン注 | 0.75mg | 30分 | ↓ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| パクリタキセル | 175mg/m ² | 3時間以上 | ↓ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| カルボプラチン注 | AUC6 | 1時間 | ↓ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

*1：初回90分、2回目60分、3回目以降30分へ短縮可能

*2：前立腺肥大や緑内障の患者さんには、d-クロルフェニラミン注の代わりにエピナスチンやピラスチンを使用。

■副作用への対応

- 高血圧 ----- 血圧が上昇する可能性があるため家庭血圧を記録する。（ラムシルマブ）
- タンパク尿 ----- 定期的に尿検査を行う。（ペバシズマブ）
- 鼻血 ----- 強く鼻をかんだり触ったりしない。鼻血はほとんどの場合は軽度で、安静にしていれば止まる。（ペバシズマブ）
- 悪心嘔吐、食欲不振 ----- 食事が摂りづらい時は、食べられるもの、好きなものを少しずつでも食べる。水分を摂るようにする。
- 便秘 ----- 点滴後1週間は便が出にくくなることもあるので、排便記録をつける。便秘薬が処方されている場合は使用する。
- 口内炎 ----- 予防のために食後の歯磨き、頻回（8回/日以上）のうがいをする。
- 好中球減少 ----- 感染症予防のために、外出後だけでなく自宅で過ごす時も手洗い・うがいを頻回（8回/日以上）に行う。
- 末梢神経障害----- 治療を繰り返すことにより手足がしびれることがある。
- 関節痛・筋肉痛 ----- 点滴後、関節痛や筋肉痛を感じることもある。痛みが強い場合は鎮痛剤を使うことがある。
- 脱毛 ----- 点滴後、早ければ2週間程度で髪の毛が抜け始める。帽子やウィッグを利用する。

■免疫チェックポイント阻害薬（アテゾリズマブ）の副作用への対応

- 間質性肺疾患 ----- 息切れ、息苦しさ、空咳、発熱の症状が現れた場合、速やかに病院に連絡する。
- 大腸炎 ----- 腹痛を伴う粘液便、血便が現れた場合、速やかに病院に連絡する。
- 1型糖尿病 ----- 口や喉が渇き、水分摂取が普段より多い、尿量が普段より多い場合は速やかに病院に連絡する。
- 神経障害 ----- 手足に力が入らない、食べ物が飲み込みにくい場合、速やかに病院に連絡する。
- 皮膚障害 ----- 体に発疹が出る事があるが、ひどい口内炎、まぶたや目の充血を伴う場合は速やかに病院に連絡する。

■その他

免疫チェックポイント阻害薬は、治療終了後に副作用が発現することも報告されている。過去に治療歴がある場合は、注意が必要である。